

(健Ⅱ127F)

令和元年10月11日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菫 敏

腸管出血性大腸菌感染症（EHEC）を認める症例の実態把握について

今般、厚生労働科学研究費「腸管出血性大腸菌感染症に続発する溶血性尿毒症症候群の発症・予後規定因子の検討と医療提供体制の構築のための研究」（研究代表者：五十嵐 隆）の参考とすることを目的として標記調査が実施されることとなり、厚生労働省より本会あて別添の協力方依頼がありました。

具体的には、感染症発生動向調査の届出データから、本調査の対象とされた症例について、後日、研究班から都道府県（保健所設置市及び特別区を含む）及び医療機関に対し、原因究明のための質問票調査等を行う場合があるとしております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知ならびに同調査への協力方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

事 務 連 絡
令和元年 10 月 8 日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

腸管出血性大腸菌感染症（EHEC）を認める症例の実態把握について（協力依頼）

腸管出血性大腸菌感染症については、厚生労働科学研究費「腸管出血性大腸菌感染症に続発する溶血性尿毒症症候群の発症・予後規定因子の検討と医療提供体制の構築のための研究（30140301）：研究代表者 五十嵐隆」において、合併症等による重症例の原因究明のための研究が行われているところです。

このたび、本研究の参考とするため、標記調査を下記により実施することとしましたので、貴会におかれましては、貴会会員に調査への御協力について周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 感染症法に基づき 3 類感染症として感染症発生動向調査により届け出られた腸管出血性大腸菌感染症（EHEC）感染症例データを元に以下の研究を行う。
 - ①血便を呈する EHEC 感染症に続発する溶血性尿毒症症候群の発症・予後規定因子を検討する症例対照研究
 - ②EHEC の病原体保有者に対する抗菌薬投与と排菌期間の関連を検討する後ろ向きコホート研究
 - ③溶血性尿毒症症候群に関連した脳症に対するステロイド投与の有用性検討
- 2 本調査の対象とされた症例については、後日、研究班から都道府県（保健所設置市及び特別区を含む）及び医療機関等に対し、原因究明のための質問票調査等を行う場合がある。

連絡先

(1) 事務面に関する問い合わせ先

- ・ 嶋田 聡 (しまだ さとし) (行政手続き等)

厚生労働省健康局結核感染症課

連絡先 : TEL 03-5253-1111 (代)

- ・ 砂川 富正 (すながわ とみまさ) (感染症発生動向調査関連等)

国立感染症研究所感染症疫学センター

連絡先 : TEL 03-5285-1111 (代) FAX 03-5285-1177

Email: sunatomi@niid.go.jp

(2) 研究内容に関する問い合わせ先

宮入 烈 (みやいり いさお)

研究機関: 国立成育医療研究センター 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

連絡先 : TEL 03-3416-0181 (代) FAX 03-3416-2222

Email: miyairi-i@ncchd.go.jp

写

事務連絡
令和元年 10 月 8 日

各
都道府県
保健所設置市
特別区
衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

腸管出血性大腸菌感染症（EHEC）を認める症例の実態把握について（協力依頼）

腸管出血性大腸菌感染症については、厚生労働科学研究費「腸管出血性大腸菌感染症に続発する溶血性尿毒症症候群の発症・予後規定因子の検討と医療提供体制の構築のための研究（30140301）：研究代表者 五十嵐隆」において、合併症等による重症例の原因究明のための研究が行われているところです。

このたび、本研究の参考とするため、標記調査を下記により実施することとしましたので、貴職におかれましては、調査に御協力をいただくとともに、関係機関に周知いただきますよう、よろしく申し上げます。

なお、本件については、日本医師会にも別途協力依頼をしていることを申し添えます。

記

- 1 感染症法に基づき 3 類感染症として感染症発生動向調査により届け出られた腸管出血性大腸菌感染症（EHEC）感染症例データを元に以下の研究を行う。
 - ①血便を呈する EHEC 感染症に続発する溶血性尿毒症症候群の発症・予後規定因子を検討する症例対照研究
 - ②EHEC の病原体保有者に対する抗菌薬投与と排菌期間の関連を検討する後ろ向きコホート研究
 - ③溶血性尿毒症症候群に関連した脳症に対するステロイド投与の有用性検討
- 2 本調査の対象とされた症例については、後日、研究班から都道府県（保健所設置市及び特別区を含む）及び医療機関等に対し、原因究明のための質問票調査等を行う場合がある。

連絡先

(1) 事務面に関する問い合わせ先

- ・ 嶋田 聡 (しまだ さとし) (行政手続き等)

厚生労働省健康局結核感染症課

連絡先 : TEL 03-5253-1111 (代)

- ・ 砂川 富正 (すながわ とみまさ) (感染症発生動向調査関連等)

国立感染症研究所感染症疫学センター

連絡先 : TEL 03-5285-1111 (代) FAX 03-5285-1177

Email: sunatomi@niid.go.jp

(2) 研究内容に関する問い合わせ先

宮入 烈 (みやいり いさお)

研究機関: 国立成育医療研究センター 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

連絡先 : TEL 03-3416-0181 (代) FAX 03-3416-2222

Email: miyairi-i@ncchd.go.jp